

テーマ(研究課題):冠動脈疾患患者に対するローターブレード(高速回転式アテレクトミー)の安全性と長期間の有用性の検討	
研究責任者	循環器内科・細川 雄亮
研究目的	冠動脈疾患患者に対するローターブレード(高速回転式アテレクトミー)の周術期安全性と長期予後を検討します。 ローターブレードは、冠動脈に付着した石灰化した硬いものを削り取る機器で、血管の弾力性を改善します。
対象となる患者様	2000年1月から2016年9月末までに当院でローターブレードを使用した全ての患者様
利用する患者情報	①患者背景(年齢、性別、身長・体重、既往歴、透析歴、冠危険因子)、②血液所見(ヘモグロビン、クレアチニン、eGFR、CK、CK-MB、BNP、トロポニンI)、③生理検査所見(心電図、心臓超音波検査)、④術前術後冠動脈造影所見および治療内容(ステントの有無や種類、ローターブレードのサイズや ablation 回数と時間、透視時間、造影剤量)と慢性期の造影所見、ステント血栓症の有無、⑤薬剤情報(術前、術後、慢性期)
研究期間	倫理委員会承認後から2017年6月30日
個人情報の取り扱い方法	個人情報保護法を遵守し、被験者用法の取り扱いには十分注意します。データ解析の際には個人情報を匿名化し、データ管理は研究責任者がパスワードでアクセス制限されたコンピューターで厳重に管理します。
個人情報の取り扱いについて異議がある場合の連絡先	公益財団法人心臓血管研究所附属病院 循環器内科 細川 雄亮 Tel:03-3408-2151(代表)